

光プロジェクト 令和5年度 「教育学部系進学研究会」(茨城大学との連携)

○ 実施日時

令和5年12月16日(土) 13時30分～15時30分

○ 実施場所

下妻第一高校 西教室

○ 対象生徒

本校生徒 教育学部系進学希望者 1年生10名, 2年生4名 計14名

○ 講師

小川 哲哉 特任教授(全学教職センター)

教育学部学生(本校卒業生)

酒井 悠登 さん(教育学部教育実践科学コース3年次)

荒井 珠花 さん(教育学部教育実践科学コース2年次)

茨城大学教育学部の小川 哲哉 特任教授をお招きしての「教育学部系進学研究会」ですが、今年度も対面形式で実施しました。もちろん今年度も、参加生徒14名がそれぞれが電子端末を持参して講座に参加するという「アクティブ・ラーニング」形式での実践がメインです。

まずは小川先生の講話を通して大学における教育学のあり方を学び、その後グループ別に分かれ、プレゼンテーションソフトを利用して、グループごとに協働してスライドを作成し、発表するという過程に取り組みます。



ランダムに編成されたグループでの協働作業だけあって、初めこそ遠慮がちだった生徒たちでしたが、限られた時間の中、徐々に活発な意見交換が始まり、協働作業が軌道に乗っていきました。もちろん小川先生はじめ、酒井くん、荒井さんという2名の先輩が、積極的な声かけをしながら生徒たちを導いてくださったことは言うまでもありません。



(左) 酒井さん

(右) 荒井さん

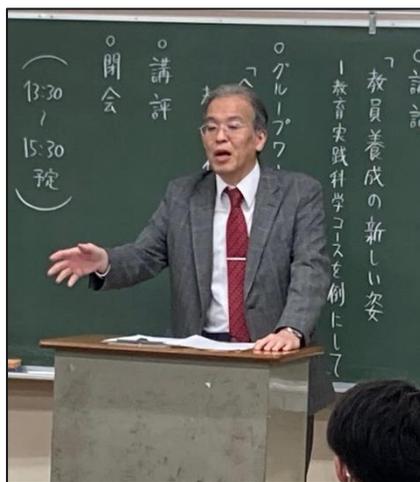
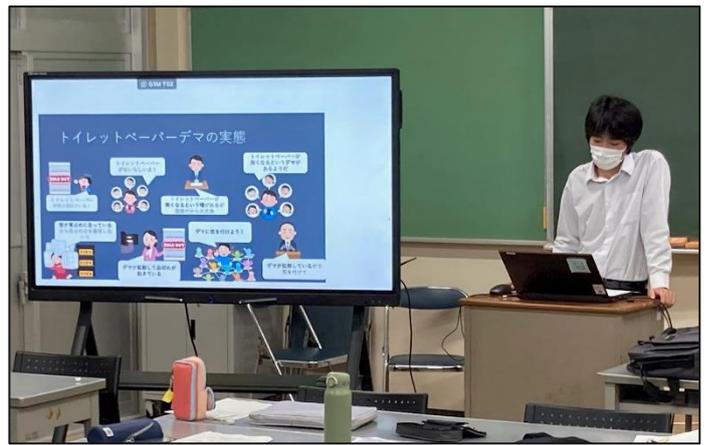
機器の操作方法などについても知恵を出し合い、試行錯誤を重ねながらスライドを作成していきます。

この時は卒業生の荒井さんの提案により、解決を図ることができました。



そして、各班がそれぞれプレゼンテーションを行いました。短時間ながら工夫を凝らしたスライドとともに、役割を分担しながら進行します。





会の締めくくりとして、小川先生、および酒井さん、荒井さんから指導講評をいただきました。

昨年度の研究会において、小川先生からは「オンラインと対面を分けて、二分法で考えるのではなく、すべての授業がオンラインと対面のハイブリッドであるべき」という宿題をいただいたので

すが、この日参加した生徒たちは、限られた時間ながらミッション達成への手応えを感じることができたのではないのでしょうか。

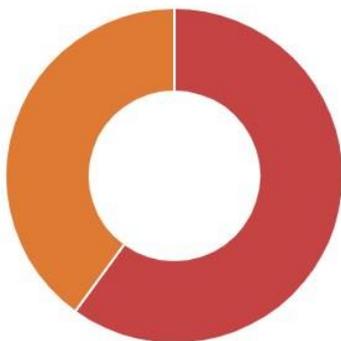
時間的・環境的な制約の中、ご指導をいただいた小川先生、そして協力して頂いた大学生（本校卒業生酒井さん、荒井さん）の丁寧で的確なお導きに対し、心から感謝申し上げたいと思います。ありがとうございました。

<アンケート結果から>

設問1 この事業に参加した理由は何ですか。

- ・ 教育の仕事に興味があり、教師はどんな仕事をするのか、何が必要なのか知りたかったから。
- ・ 現時点（高校一年生）で教師という道を進路の一つとして考えているから。
- ・ これからどんな道に進むかわからないけれど、先輩たちが進路を楽しそうな雰囲気で行っていてとても憧れました！
- ・ 教育学系に進学しようと考えており、そのために多くの知識を取り入れておこうと思ったため。
- ・ 去年参加して、とても為になったから。また、教師という職業に興味があるから。
- ・ 将来教師になりたいと考えているから。また、最近の学校事情などのお話が聞ける貴重な機会だと思ったから。

設問2 今回の事業への参加は、あなたにとって意義がありましたか。



- ・ 大いに意義があった … 60%
- ・ 意義があった … 40%
- ・ どちらともいえない … 0%
- ・ あまり意義を見出せなかった … 0%
- ・ 意義を見出せなかった … 0%

設問3 今回の事業に対する感想や、講師の方々へのメッセージを記述してください。

- ・ 現代の変化する教育事情の中で必要なものを知ることができ、改めて教員の仕事の大変さややりがいに気づくことができました。
- ・ 教員になるために、大学でどんなことを学ぶのか知ることができてよかったです。また、教師にどんなことが必要なのかみんなで考えてプレゼンすることが難しかったです。

- 実際に通われている大学生の先輩と関わることができてよかったです。
- 令和という時代に教師に必要なスキルなどを学ぶことができて、とても有意義なものでした。
- 今の教育現場の現状やこれから大切にしなければならないことを、グループワークや講師方のお話を聞いたりしていろいろ知ることができました。本当にありがとうございました。
- 講師の方々が優しく接してくださり、ありがとうございました！教師についてはある程度は知っていたつもりでしたが、今回の学びを通して教師のあり方についてより学びを深めることができました！
- 大学で行われているような授業を受けることが出来て、とても新鮮であった。
- いきなりプレゼンは出来ないと思っていたが、班で分担してつくることでスムーズにいった。また、文字だけじゃなくて、動画や画像を用いることで、相手により理解してもらえる工夫をすることができた。
- 話を聞けるだけでなく、実際に考える時間も作っていただけるととても有意義な時間でした。もしまたこのような会があればぜひ参加したいです。
- グループで協力して調べ物をしてスライドを作るのが楽しかった。また、これからの時代に必要な教師像を考えられてよかった。